

自然環境データベース作成・広報事業

平成 17 年 12 月 27 日
総合企画部企画調整課
環境生活部環境政策課

1 データベースの概要

(1) 目的

三番瀬の再生に当たっては、順応的な管理が必要なことから、これまで県が実施した鳥類・魚類・底生生物や、水質、底質等の調査結果及び今後得られる調査結果について、情報を効率的に活用できるようにするため、データベースとして蓄積した。

(2) 入力したデータの種類

データは、これまでに、県（総合企画部、企業庁、水産研究センター等）が三番瀬及びその周辺で実施した調査結果で、項目は次のとおり。

- ・底生生物・鳥類・魚類：出現種数、個体数密度、個体数、湿重量
- ・水質：透明度、水温、塩分、pH、DO、COD、SS、T N、T P 等
- ・底質：酸化還元電位、強熱減量、含水比、中央粒径、密度、粒度組成等
- ・水深、アオサ分布、海藻類分布等

(3) 主な機能

ア 主要種閲覧

主要種の生態、三番瀬における生息状況、写真を表示する。

イ 調査結果の検索・表示

データを検索し、検索結果を表、グラフ、地図上に表示する。

ウ 編集、追加等

データの編集等を行う。

(4) 利用方法

ア 県、再生会議の利用：三番瀬の自然環境の評価及び再生事業に伴う順応的管理の検討や資料提供等に利用する。

イ 一般の利用：知的所有権保護の観点から、一定のルールを設ける予定であり、詳細は今後、再生会議の意見を聞き、決定する。

(5) HPの開設

当該事業で作成した主要種紹介のHPを開設し、三番瀬に関する既存の情報とともに、活用を図る。

2 平成 17 年度事業

新たに得られたデータの追加等を行う予定。